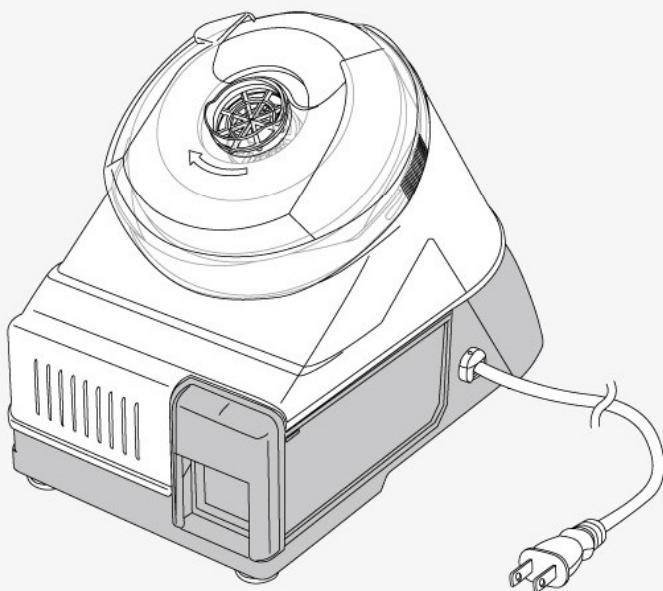


アースマンシリーズ

変速 刃物研ぎ機

BGR-120SC



回 二重絶縁

電気回路と使用者間を二重に絶縁した構造のこと。

お客様へ

- 本製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

取扱説明書

ご使用前に本紙最終ページ「保証書」を必ずお読みになり、内容をご確認・ご了承ください。

また、取扱説明書の内容を十分理解したうえで使用し、お手元に大切に保管してください。

目次

お使いになる前に	1
安全にお使いいただくために	
電動工具を安全にお使いいただくために	
本製品を安全にお使いいただくために	
本製品について	7
用途	
各部の名称・セット内容	
仕様	
使用前の準備	8
砥石の取り付け・取り外し	
使い方	10
運転方法	
刃物の研ぎ方	
お手入れ	16
砥石の面直し	
お手入れ	
お買い上げの後に	18
別売品のご紹介	
保証書	

お使いになる前に

安全にお使いいただくために

- 必ず取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。取り扱いに不慣れな人や正しい操作のできない人はお使いにならないでください。
- 本製品を正しく安全にお使いいただき、ご自身や周囲に危険がおよぶ可能性を防止するため下記のように『警告』・『注意』・『注』の

3種に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってお使いください。
また、本製品は家庭用として開発されています。家庭用としてお使いください。

●『注意』に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

 警 告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注 意	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容
 注	本製品や付属品の取り扱いなどに関する重要な注意事項

電動工具を安全にお使いいただくために

※本項目は共通項目ですので、製品により内容が一致しない場合があります。



1. 作業場所はいつもきれいに保ってください。

- 作業場所はいつも整理・整頓し、きれいに保ってください。
また、作業の妨げになる物は取り除いてください。

2. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- 作業場は十分明るくしてください。
- ガソリン・シンナー・塗料・接着剤など引火性の液体や可燃性の物、ガスのある場所では使用しないでください。(爆発・火災の原因)
- 濡れた所や湿気の多い所・雨中では使用しないでください。(感電・故障の原因)

3. 作業者以外を近づけないでください。

- 特に小さなお子様は作業場や本製品に近づけないでください。

4. 作業に適した服装で作業してください。

- 作業をするときは保護メガネを着用してください。
- 作業に適した服装(すそじまりの良い長袖・長ズボン)で作業してください。だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。

- 軍手など巻き込まれる恐れのある素材の手袋は着用しないでください。
- 長い髪は帽子などで覆ってください。
- 粉じんなどが多く発生する作業では保護マスクを着用してください。
- 作業音の大きい場合は、耳栓・耳覆い(イヤマフ)など防音保護具を着用してください。

5. 損傷した部品がないか確認してください。

- 商品開封後は梱包内容を確認し、輸送による破損・ゆるみ・ひび割れなど本製品や付属品に異常がないことを確認してください。
- 作業前には必ず試運転を行い、本製品の破損・ゆがみ・異常音などがないことを確認してから作業してください。
- 本製品を誤って落としたりぶつけたときは、破損や亀裂がないことを確認してください。

6. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外の物は使用しないでください。
また、取扱説明書に従って正しく取り付けてください。(部品脱落や故障によるケガの原因)

7. 調整や点検に用いた工具は必ず取り外してください。

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、調整・取り付けに用いた工具が取り外されていることを確認してください。

8. 作業に合った電動工具を使用してください。

- 小型の電動工具やアタッチメントは大型の電動工具で行う作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。

9. 無理な使用をしないでください。

- 安全に能率良く作業するため、電動工具の能力に合わせて作業してください。
- 足元の不安定な場所や無理な姿勢で使用しないでください。

10. 感電に注意してください。

- 濡れた手での取り扱いや電源プラグの抜き差しはしないでください。(感電の原因)
- 本製品の使用中に、身体をアース(接地)されている物(エアコンの室外機や金属製の支柱など)に接触させないでください。(感電の原因)

11. 通気孔をふさがないでください。

- 本製品の通気孔は本体を冷やすために必要ですので、布などで覆ってふさがないでください。(火災・故障の原因)

お使いになる前に(続き)

12. 使用電源は必ず家庭用 AC100V電源を使用してください。

- 200V用電源に接続して使用しないでください。(火災・故障の原因)
- 発電機やインバータ電源・DC電源・仮設電源での使用はしないでください。
(火災・故障の原因)

13. コードなどの取り扱いに注意してください。

- 使用する前に、必ず電源コード・電源プラグを点検してください。無理に引っ張ったり挾んだりしないでください。また、コードを高熱の物・油や角のとがった所に近づけないでください。(火災・感電・故障の原因)
- コンセントから電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源プラグを持って抜き差してください。(火災・故障の原因)
- 作業者以外は本製品やコードに触れさせないでください。
- 感電防止のため、漏電遮断器の設置をお勧めします。

14. 不意な始動はさけてください。

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
- 本製品を移動する場合や付属品を交換するときは、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、スイッチに指をかけて運ばないでください。
- 使用しない場合・作動すると危険な場合・停電のときは電源プラグをコンセントから抜いてください。

15. 材料側を動かして加工する場合を除き、加工物はしっかりと固定してください。

- 加工物・対象物は必要に応じてクランプや万力などで固定してください。手で加工物を保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。

16. 本体作動部には触れないでください。

- 作動中回転部やその付近に手や身体、顔を近づけないでください。(ケガの原因)

17. 作動している状態のまま放置しないでください。

18. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。

- 高所作業のときにコードを引っ掛けたりした場合、事故・ケガの原因となります。

19. 油断せず、十分注意して使用してください。

- 本製品を使用する場合は、取扱方法・作業の仕方・周りの状況などに十分注意して慎重に使用してください。
- 疲れていたり、体調のすぐれないときは使用しないでください。
- 長時間の連続作業は疲労による事故の原因となります。

20. ヤケドに注意してください。

- 使用直後は、本体(モーター)や加工物が熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないようにしてください。

21. 定期的に点検してください。

- 電源プラグ・通気孔にはこりや粉じんなどが付着している場合には、よく取り除いてください。(火災・故障の原因)

22. 使用しないときはきちんと保管してください。

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した場所で、小さなお子様の手の届かない安全な所や、力ギのかかる所にきちんと保管してください。

23. 分解・改造をしないでください。

- 本製品にはいかなる改造も加えないでください。

24. ご自分で修理しないでください。

- 故障・異常時はただちにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて本製品の使用を中止し、お買い上げの販売店にお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると事故やケガの原因となります。

この取扱説明書は大切に保管してください。
また、本製品を貸し出す場合は、この取扱説明書も一緒に渡してください。

お使いになる前に(続き)

⚠ 注意

1. 延長コードを使用する場合

- 延長コードが必要な場合は、定格電流が15A以上の物を使用してください。(最大20mまで)
- ドラム式の延長コードを使用する場合は、発熱による電圧降下や火災事故を防止するため、コードは全て引き出して使用してください。
- 使用する延長コードの取扱説明書・注意事項などをよく読み正しく使用してください。

2. 本製品は短時間の使用を前提に設計されています。

- 長時間の連続使用はしないでください。(故障・破損の原因)

3. 騒音に注意してください。

- 法令および各都道府県などの条例で定められた騒音防止規制を守り、周辺に迷惑をかけないよう状況に応じて遮音壁を設けるなどして規制値以下で使用してください。

4. 作業後の加工物に注意してください。

- 作業直後の加工物は熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないでください。(ヤケドの原因)
- 作業後の加工物には、かえりができていることがありますので注意してください。(ケガの原因)

5. こまめにお手入れしてください。

- 安全に能率よく作業するために刃物類は常にお手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 本製品は定期的に点検し、損傷している場合はお買い上げの販売店に修理をお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- 本製品に油やグリースが付着した場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。(故障・破損の原因)

6. その他

- 火のそばや閉め切った車内・直射日光のある場所・高温になる場所には、放置・保管しないでください。変形・変色・劣化の恐れがあります。

本製品を安全にお使いいただくために

⚠ 警 告

1. 砥石は専用の物を使用してください。

- 本製品専用の砥石を本製品以外に使用しないでください。

2. 使用前に砥石にひび・割れ・欠けなどの異常がないことを確認してください。

- 異常があると砥石が破壊し、ケガ・事故の原因となります。

3. 刃物の取り扱いには、ケガ・事故のないよう細心の注意を払ってください。

4. 使用中は回転部に手や顔を近づけないでください。

5. 回転させたまま放置しないでください。

6. 誤って落としたりぶつけたときは、砥石や本製品にひび割れなどの異常がないか確認してください。

7. 砥石の使用面を守ってください。

- 使用面は砥石の斜め部分です。側面や中心側は刃研ぎに使用しないでください。
ケガ・砥石の破損の恐れがあります。

8. 必ず砥石カバーを取り付けて使用してください。

9. 砥石の回転方向と同じ方向に刃を向けて刃研ぎしてください。

- 砥石の回転に向かう方向に刃をあてると、刃が砥石に喰い込んだり刃物があばれる場合があり危険です。

10. 使用後は砥石を十分に乾燥させてください。

- 使用後の砥石は砥石内の水を出してから、しばらく空回転させてください。その後十分に乾燥させてから保管してください。

- 砥石に水分が残った状態で凍結すると砥石が破壊する恐れがあります。

11. 運転中は研ぎ汁が周囲に飛散します。電気製品やテーブルタップ、汚れてはいけない物を近くに置かないでください。

⚠ 注意

1. 新しい砥石を取り付けて、初めてスイッチを入れるときは砥石の正面位置から必ず一時身体を避けてください。

- 砥石が破壊したとき、ケガの原因となります。

2. 常温(0~40°C)で使用してください。

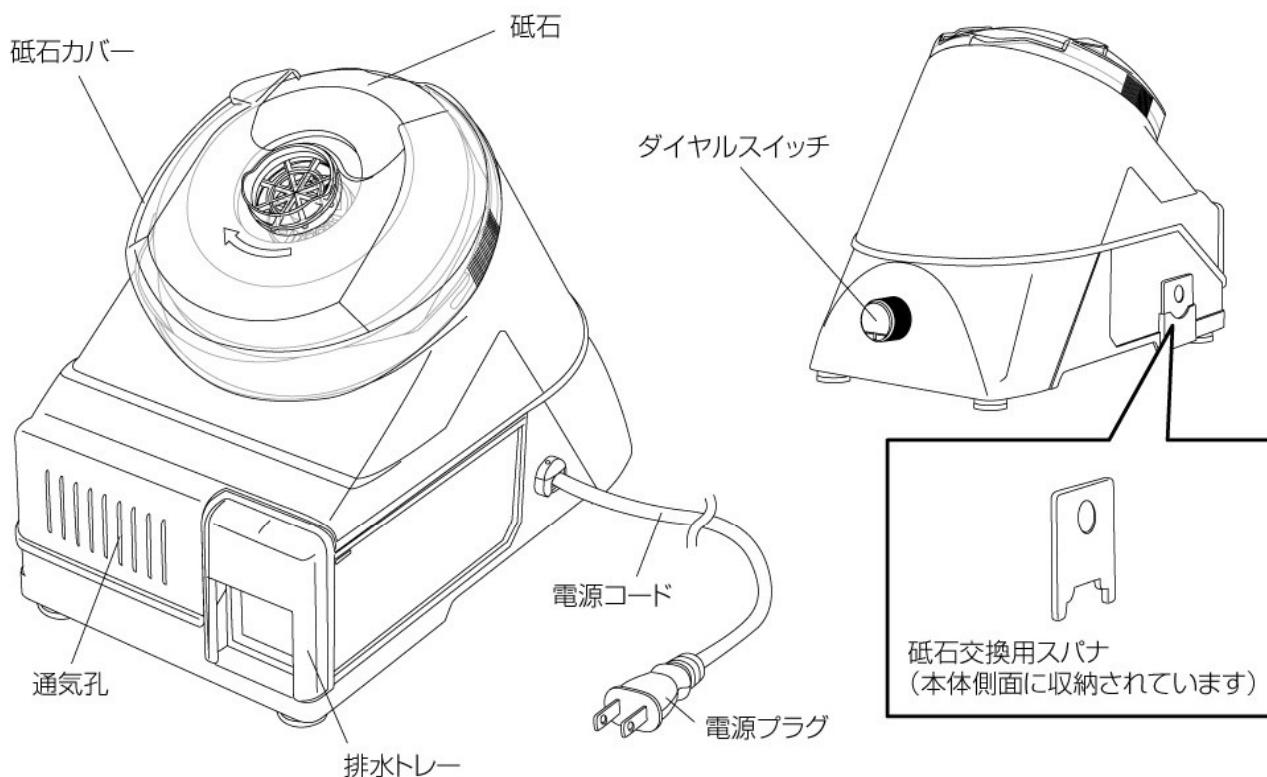
本製品について

用途

- ◆包丁・鍔など、鋼やステンレス刃物の刃研ぎ・刃欠け修正に
- ◆かんな刃・のみなどの刃欠け修正・荒研ぎに

※チタン・セラミック刃物の刃研ぎはできません。

各部の名称・セット内容



仕様

本体

電 壓	AC100V
周 波 数	50/60Hz
電 流	0.8A
定格消費電力	50W
回 転 数	約320~600min ⁻¹
本 体 サ イ ズ	約長さ278×幅165×高さ209mm
コ ー ド 長	約2.2m
質 量	約2.4kg
定 格 時 間	30分

付属砥石

砥 材	WA
粒 度	#1000
外 径 × 厚 さ (底板含む)	約135×24mm

使用前の準備

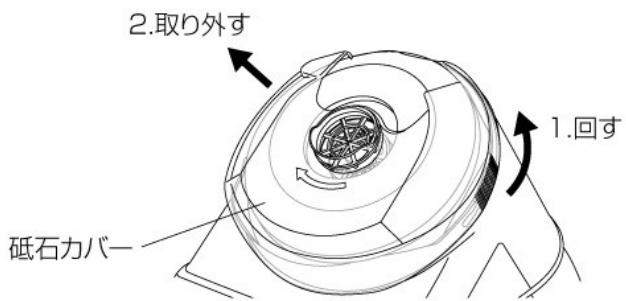
砥石の取り付け・取り外し

!警 告

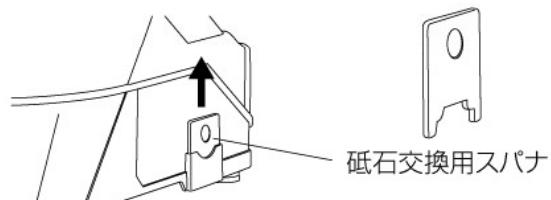
- 砥石の取り付け・取り外しの際は、必ずスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。

取り外し

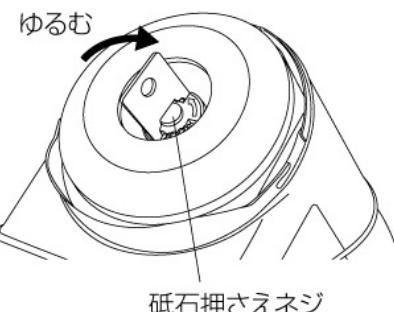
1. 砥石カバーを回して取り外してください。



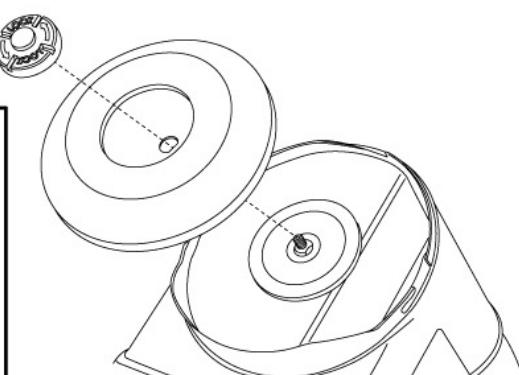
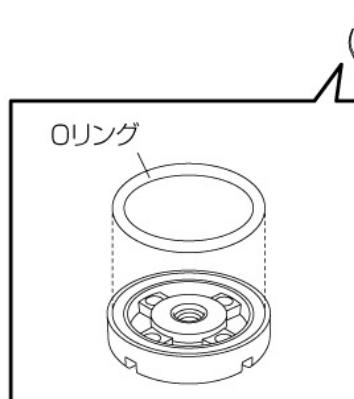
2. 本体側面に収納されている砥石交換用スパナを取り出してください。砥石を押さえながら、砥石交換用スパナで砥石押さえネジ(逆ネジ)をゆるめて外し、砥石を取り外してください。



* 砥石押さえネジの裏側にはOリングが入っています。取り外す際はOリングを紛失しないよう注意してください。



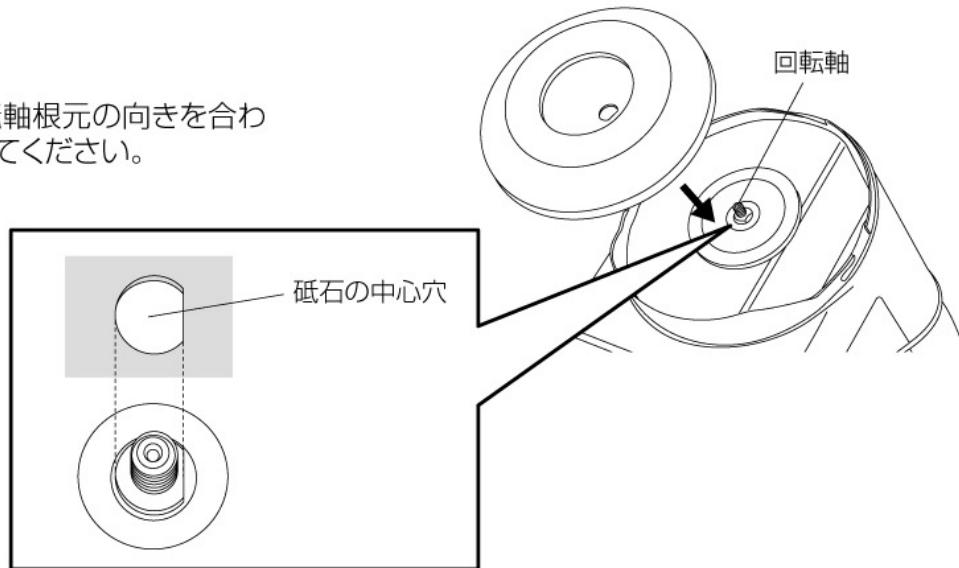
* 砥石押さえネジが固く締まっている場合は、ペンチなどで回してゆるめてください。



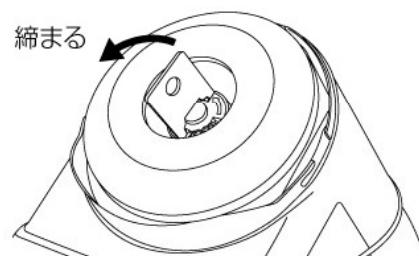
使用前の準備(続き)

取り付け

1. 砥石の中心穴と回転軸根元の向きを合わせて砥石を取り付けてください。

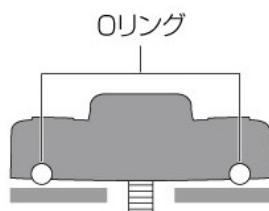


2. 取り外しと逆の要領で砥石押さえネジをしっかりと締め付けてください。

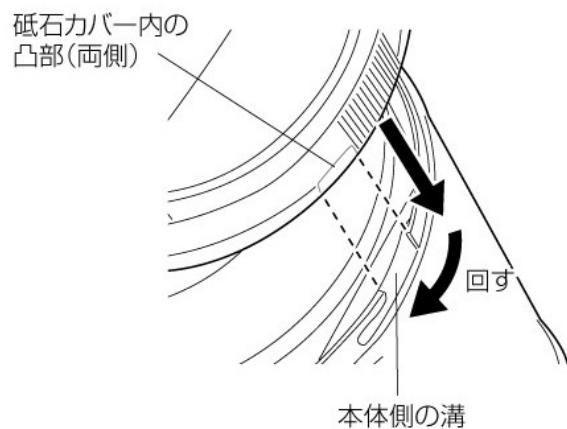


⚠ 注意

- 砥石押さえネジの裏にOリングがきちんとまっているか確認してください。
- 砥石押さえネジは必ずしっかりと締め付けてください。締め付けがゆるいと、砥石底面と押さえネジのすき間から回転軸内に水が浸入し感電・故障の原因となります。



3. 砥石カバー内の凸部を本体側の溝に合わせ入れ、回してしっかりと取り付けてください。



使い方

運転方法

⚠ 警 告

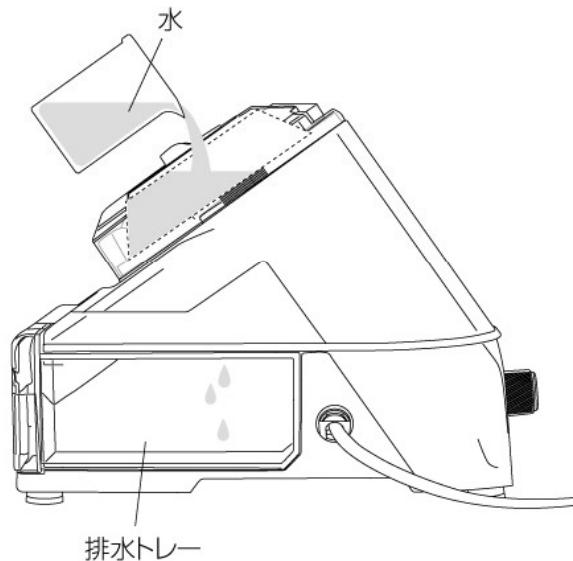
- 刃物の取り扱いにはケガ・事故のないよう細心の注意を払ってください。

⚠ 注 意

- 運転中は研ぎ汁が周囲に飛散します。電気製品やテーブルタップ、汚れてはいけない物を近くに置かないでください。
- 本製品は安定した水平な台の上に置いて使用してください。不安定な場所で作業するとケガの原因となります。
- 運転時は必ず砥石カバーを取り付けてください。

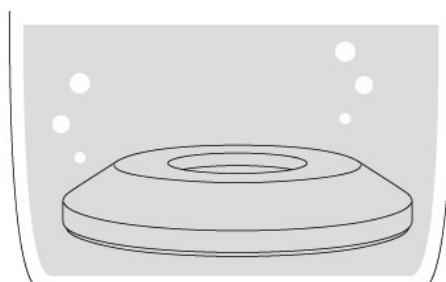
1. 砥石中央から静かに水を入れてください。

※あふれた水や研ぎ汁は排水トレーにたまります。排水はあまり溜めずにこまめに捨ててください。



- 初めて使うときやしばらく使用していないくて砥石が乾燥している場合は、あらかじめ砥石を取り外し、しばらく水に浸けておくことをお勧めします。

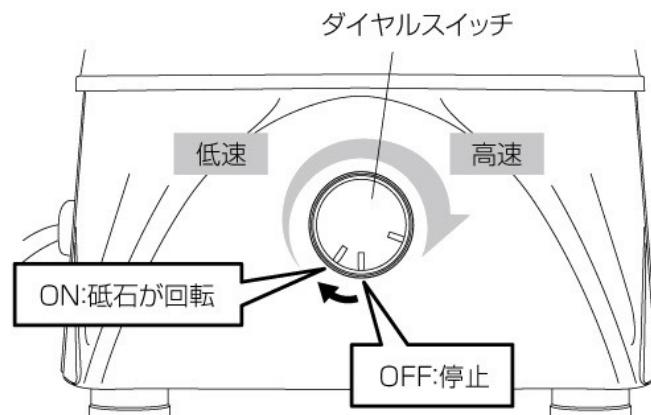
※水に浸けずに回転させる場合は、水がすぐに砥石に吸収されてなくなります。一旦砥石の回転を止めて水の残量を確認して、なくなっている場合は給水してください。



使い方(続き)

2.電源プラグをコンセントに差し込み、ダイヤルスイッチをONの位置に回転させるとスイッチが入り砥石が回転します。またダイヤルの回転により砥石の回転数を調整することができます。時計回りに回すほど回転が速くなりますので、作業に応じて回転数を調整してください。

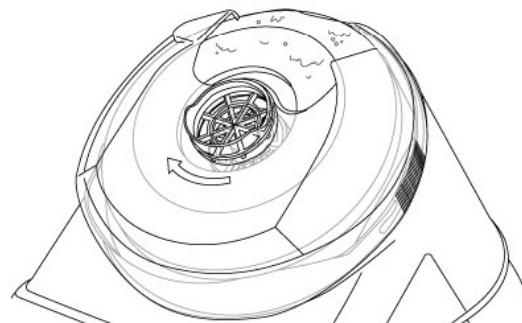
●慣れないうちや刃研ぎ角度を決める段階・仕上げ研ぎでは低速回転、刃欠けの修正など研削量を多く求める作業では高速回転に調整してください。



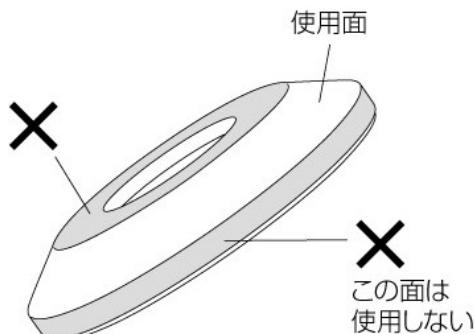
3.砥石が回転すると内部の水が砥石表面に染み出します。表面に水分が見えるようになら刃物を砥石にあて刃研ぎを開始してください。

※回転数が低い場合は水分の染み出しが少なくなり砥石表面が乾いていく場合があります。その場合は一旦作業を中止し、砥石の回転を速くして水分が染み出したら作業を再開してください。

※回転中は、水が砥石外周側に寄って中央部からは見えなくなります。水の残量を確認する場合は、一旦砥石の回転を止めてください。



●使用面は砥石の斜め部分です。側面や中心側は刃研ぎに使用しないでください。ケガ・砥石の破損の恐れがあります。



刃物の研ぎ方

包丁の研ぎ方

1. 刃研ぎする包丁を確認してください。
両刃包丁の場合は左右を均等に、片刃包丁の場合は刃の付いている側を研ぎます。

両刃



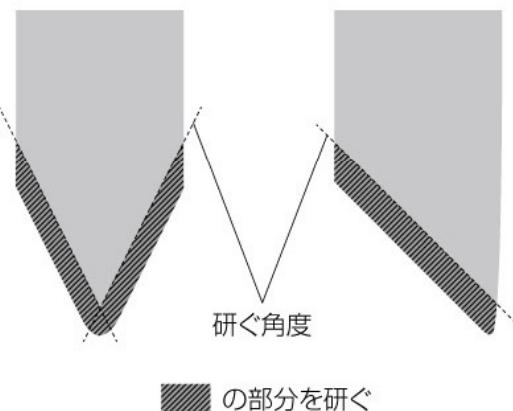
片刃



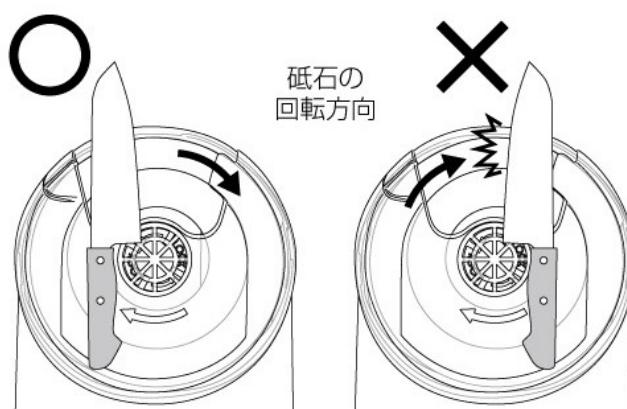
- 一般的な三徳包丁
- 牛刀包丁
- 菜切包丁など

- 出刃包丁
- 刺身包丁など

2. 次に研ぐ角度を確認してください。
砥石は回転させない状態で、まず刃を砥石にあてて研ぐ角度を確認します。



3. 砥石の回転方向と同じ方向に刃を向けて砥石に軽くあて刃研ぎします。
※ 砥石の回転に向かう方向に刃をあてると、刃が砥石に喰い込んだり刃物があばれる場合があり危険です。



使い方

使い方(続き)

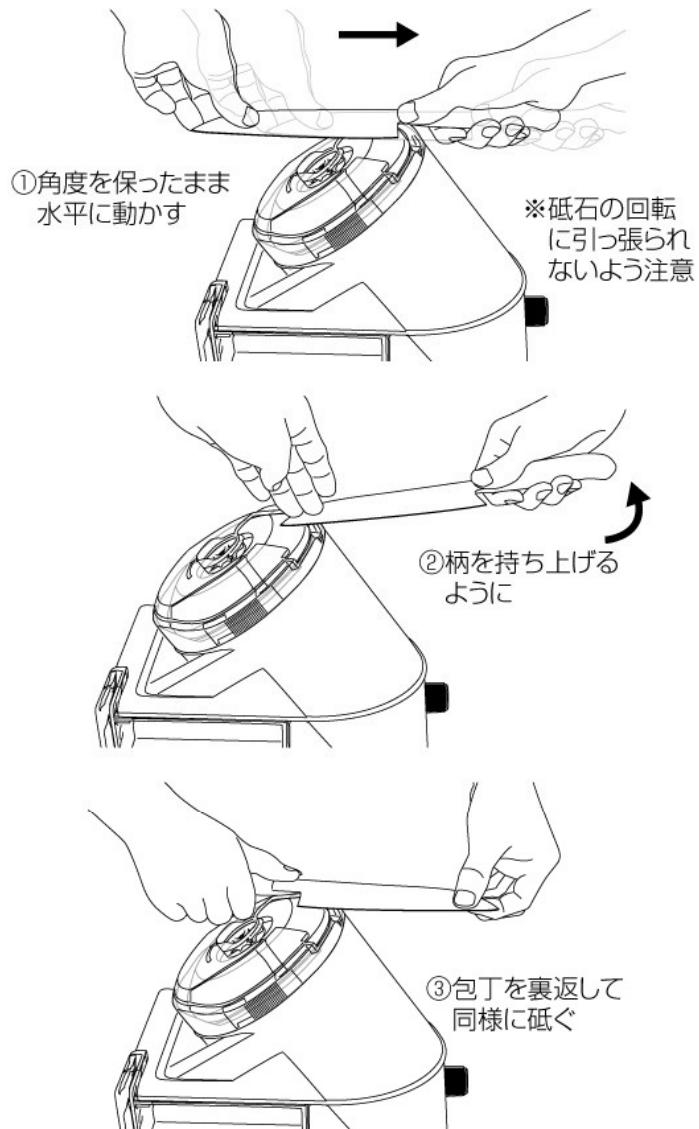
4.両手で包丁をしっかりと押さえ、角度を保ったまま水平に包丁を動かしてください。

切っ先部分は包丁の形状に合わせて柄を持ち上げるように動かすと先端まで刃付けができます。数回砥いたら、包丁を裏返して同様に同じ回数研いでください。

※包丁をしっかりと押さえていなかったり、砥石に強く押しつけていると砥石の回転方向に包丁が引っ張られ、研ぎ角度や研ぎ幅が一定に仕上がりません。

●研ぎ汁は刃研ぎに必要ですので、作業が終わるまで洗い流さないでください。

●上手く刃研ぎができるにはある程度の慣れが必要です。

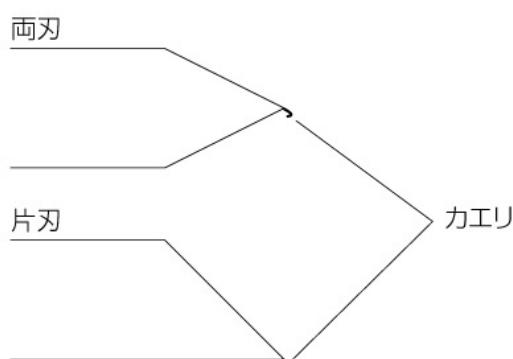


5.表・裏を同回数づつ研いだら刃先を軽くなでてカエリが出ているか確認してください。カエリが出ている場合は、カエリの出ている側を1~2回研いでカエリを取ってください。

※カエリが取りきれない場合は、砥石の回転を止めてカエリの出ている側を砥石に軽くこすりつけてカエリを取ってください。

●付属の#1000砥石で刃付まで可能です。

●主に刃欠けの修正や荒研ぎ作業をする場合は、別売の#180砥石を使用すると効率良く便利です。また、より切れ味よく仕上げるには別売の#6000砥石を使用してください。(P.18別売品のご紹介を参照)



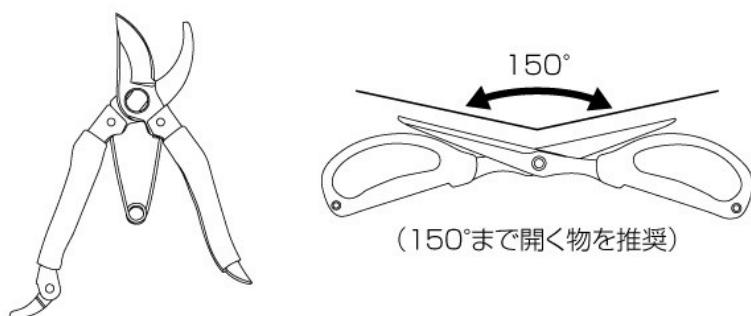
鉗の研ぎ方



●鉗の形状や種類によっては本製品では刃研ぎできない場合もありますのでご了承ください。

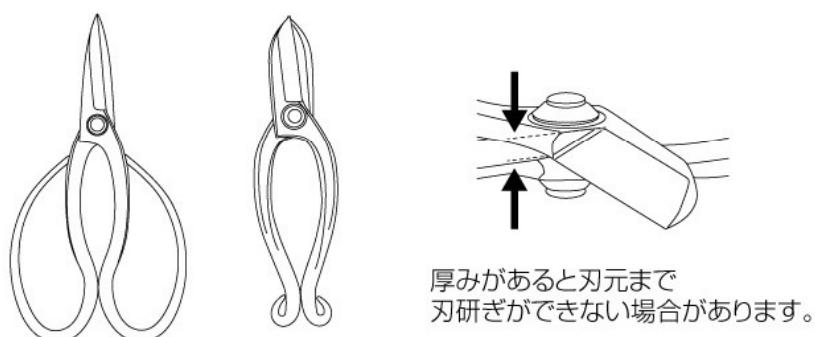
刃研ぎできない鉗の例)

剪定鉗など刃が十分に開かない物



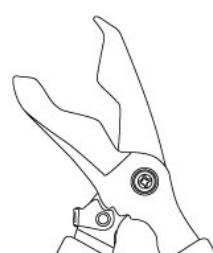
(150°まで開く物を推奨)

園芸用・生花用の鉗などで厚みのある物

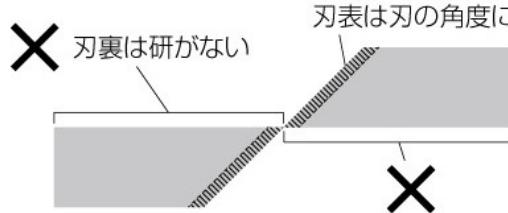


厚みがあると刃元まで刃研ぎができない場合があります。

波刃・ギザ刃など特殊な刃形状の物

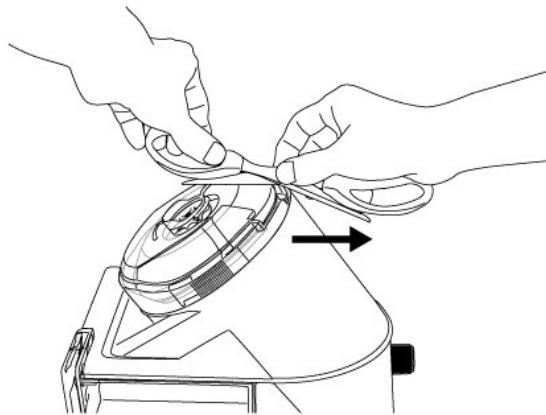


●鉗は刃裏を研がないでください。特に薄い・柔らかい物(布やビニールなど)が切れなくなる場合があります。



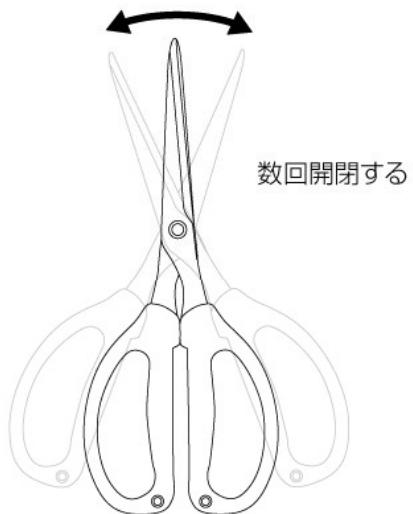
使い方(続き)

- 包丁と同様に刃の角度に合わせて片方づつ同じ量刃研ぎしてください。



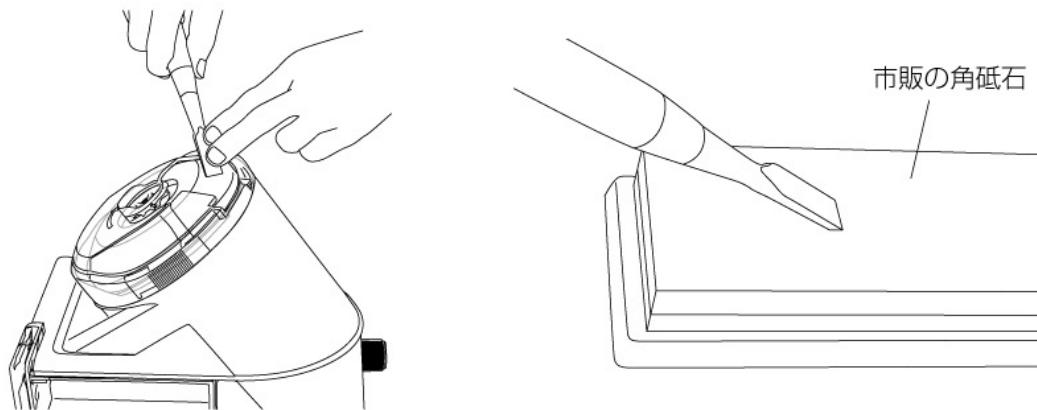
- 刃裏にカエリが出ている場合は鉗を数回開閉するとカエリは自然に取れますので、刃裏は研がないでください。

*鉗は刃裏を研いでしまうと切れなくなる場合もありますので、十分注意してください。



その他の刃物

- のみ・かんななどは刃欠けの修正や荒研ぎまでを本製品で行い、市販の角砥石などで仕上げてください。



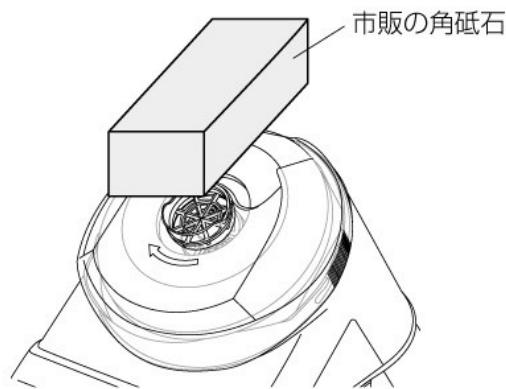
お手入れ

砥石の面直し

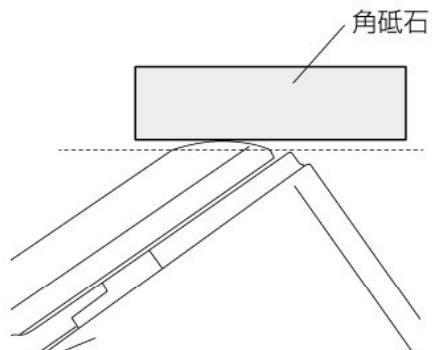
- 砥石は消耗品ですので使用に伴い摩耗していきます。研磨面が凹凸になって刃研ぎしにくくなった場合は、市販の角砥石をあてて面直しをしてください。

- 面直しに使用する角砥石は使用している砥石よりも粒度の低い(粗い)物を使用してください。

例) #1000の砥石を面直しする場合は
#200前後の角砥石を使用



- 刃研ぎするときと同様に砥石内部に水を入れてから砥石を回転させ、角砥石を軽く押しかててください。



お手入れ

⚠ 警 告

- お手入れの際は必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 故障・異常時はただちにスイッチをきり、電源プラグをコンセントから抜いて本製品の使用を中止ししてお買い上げの販売店にお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。

砥石の点検

- 使用ごとに必ず砥石にひび割れなどの異常がないか確認してください。
- 使用後の砥石は砥石内の水を出してから、しばらく空回転させてください。その後十分に乾燥させてから保管してください。
- 砥石に水分が残った状態で凍結すると砥石が破壊する恐れがあります。

お手入れ(続き)

清掃

- 本体各部に付着した研ぎ汁などはきれいに拭き取ってください。
- 本体のお手入れにワックス・アルコール・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。(故障・破損の原因)
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後乾いた布で水分が残らないよう拭き取ってください。

保管

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した場所で、小さなお子様の手の届かない安全な所、またはカギのかかる所にきちんと保管してください。

お買い上げの後に

別売品のご紹介

- 本製品をお買い上げの販売店にてお買い求めください。ご注文のときは、下記の「品名・型式・JANコード」をお伝えください。

品 名	EM 変速刃物研ぎ機用 水研ぎ砥石 #180	粒度: #180(GC) 荒研ぎ・刃欠け修正
型 式	BGRP-100	
JANコード	4907052 552517	

品 名	EM 変速刃物研ぎ機用 水研ぎ砥石 #1000	粒度: #1000(WA) 荒研ぎ～中研ぎ (付属砥石と同じ)
型 式	BGRP-110	
JANコード	4907052 552524	

品 名	EM 変速刃物研ぎ機用 水研ぎ砥石 #6000	粒度: #6000(WA) 仕上げ研ぎ
型 式	BGRP-120	
JANコード	4907052 552531	

お買い上げの後に

お買い上げの後に(続き)

保証書

販売店名・お買い上げ年月日を証明できる物(販売証明書やレシートなど)が添付されていない場合、本書は無効となり、保証期間内であっても有料修理となります。必ずご確認ください。

- 保証期間内において取扱説明書などの注意書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、本書により無償で修理致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、商品と本書に販売証明を付けた物をご持参のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。

品名	EM 変速刃物研ぎ機			お買い上げ日	年 月 日
型式	BGR-120SC	JAN コード	4907052 552500	保証期間	お買い上げ日より 6ヶ月
販 売 店	販売証明書や レシートなどを 添付してください。				

1. 本書はお買い上げ商品にのみ適用されますので、一切の工事費用などは適用外となります。
2. 保証期間内でも次の場合は有料となります。
- 使用上の誤りおよび不当な修理・改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災・異常電圧による故障および損傷。
 - 家庭用以外(例:業務用の長時間使用、車輌・船舶への搭載など)に使用された場合の故障および損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書に販売店名・お買い上げ年月日を証明できる物が添付されていない場合、あるいは字を書き替えられた場合、個人販売など販売店が不明な場合。
3. 本書は付属品・消耗品には適用されません。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
6. この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
7. 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。

発売元 株式会社 高儀

製品性能・品質・取り扱いに
関するお問い合わせは…

株式会社 高儀
お客様相談窓口

TEL 0258-66-1233

受付時間 AM9:00~PM5:00(土日祭日および弊社の休日を除く)

修理(見積り含む)および別売品などの購入は、お買い上げの販売店にご依頼ください。上記相談窓口では直接対応はできません。あらかじめご了承ください。

■お客様相談窓口における個人情報の取り扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知したうえで必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その記録を残すことがあります。個人情報を適切に管理し、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。